

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	開設1年未満の事業所である為、地域とのつながりが、まだまだ不足している。	地域の行事・催しものに積極的に参加していく。また地域の方が気軽に立ち寄れるホーム作りを目指す。	当グループホームは何をしている所？認知症とはどうゆうものなのか？地域の方に理解してもらえるように関係資料を回覧、配布する。また、ホームでの行事等の情報発信・参加の促しを積極的に行う。	12ヶ月
2	13	新人職員研修を実施しているが、研修後の振り返りが出来ていない為、不安なまま業務に入っている。	研修後も不安や疑問に思うことなく、業務に入れるようになる。	研修期間中は毎日、担当職員、新職員の話し合いの場を設け、不安な事や疑問に思う事を話して貰う。また、その都度担当職員からの助言・アドバイスをを行う。	6ヶ月
3	13	定期的な内外研修が行える環境が整備されていない為、個々のケアの質の向上が計画的に行えていない。	計画的にケアの質の向上を行う。	年間内外研修内容を決めて月1回以上勉強会を行う。又、職員に希望の外部研修に参加してもらい、勉強会等でホーム内へ浸透させる。	6ヶ月
4	13	職員が積極的、主導的に働けていない。	職員のスキルアップ	個別目標の設定と具体策の実践	12ヶ月
5	13	職員間の意思疎通がスムーズに行えていない	伝達事項を滞りなく周知でき、連携のとれたチームワークを可能にする。	3ヶ月に1回、親睦会を定期的に行う。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	13	職員が積極的、主導的に働けていない。	職員のスキルアップ	個別目標の設定と具体策の実践	12ヶ月
7	26	定期的なカンファレンスが行えていない。	定期的なカンファレンスの実施	ケースカンファレンス、事故カンファレンス等をフロアミーティング(月3回中1回)の中で行っていく。	12ヶ月
8	48	イベントや行事が少なく、活動量が少ない。	活気あるフロアの雰囲気作り	毎月に行事予定やイベントを予め設定し、企画後進行していく。	12ヶ月
9					ヶ月
10					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。